

会 議 録

会 議 名	令和4年度 第3回知立市総合公共交通会議
日 時	令和5年3月28日(火) 午後2時00分～3時30分
場 所	知立市役所 3階 第2・3会議室
次 第	1. 開会 2. あいさつ 3. 報告事項 (1) ミニバスの利用状況について 【資料 1-1～1-2】 (2) ミニバス無料乗車券の利用状況について 【資料 2】 (3) ミニバスに掲載する広告について 【資料3-1～3-2】 4. 協議事項 (1) 知立市地域公共交通網形成計画(改訂版)について 【資料 4-1～4-2】 (2) 令和5年度地域公共交通事業スケジュールについて 【資料 5】 5. その他 6. 閉会
資 料	・次第、委員名簿、座席表、ミニバスガイド、ミニバスガイド Plus+ ・事前配布会議資料
出席者 《 》は 代理出席者	【委員】 山崎委員 ((公財)豊田都市交通研究所主幹研究員) 小林委員 ((公社)愛知県バス協会専務理事) 潮田委員 (愛知県タクシー協会刈谷碧南支部長) 大野《上原》委員 (名鉄バス(株)運輸本部首席交通企画官) 花村《内藤》委員 (名古屋鉄道(株)地域活性化推進本部交通サービス担当課長) 永井《川畑》委員 (愛知県交通運輸産業労働組合協議会幹事) 磯貝委員 (知立市身体障害者福祉協議会副会長) 堀 委員 (知立老人クラブ連合会相談役) 水澤委員 (知立市区長会(八橋町区長)) 岩城委員 (知立市商工会女性部長) 山内《堺》委員 (中部運輸局愛知運輸支局首席運輸企画専門官) 林 委員 (愛知県知立建設事務所維持管理課長) 高木委員 (知立市都市整備部長) 近藤委員 (知立市土木課長) 【事務局】 都市整備部まちづくり課
欠 席 者	【委員】 山田委員 (公募市民) 岡田委員 (公募市民) 大林委員 (愛知県都市・交通局交通対策課担当課長) 小川委員 (愛知県安城警察署交通課長)

内容(概要)	
1. 開会	
(司 会)	<p>定刻となりましたので、ただいまより令和4年度第3回知立市総合公共交通会議を開催いたします。</p> <p>本日はお忙しい中、お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。本日の会議出席者は14名で、全委員18名の過半数を超えておりますので、会議は成立していることを報告いたします。</p> <p>それでは、会議に入ります前に、資料の確認をお願いいたします。本日配布させていただきました「会議次第」、「総合公共交通会議委員名簿」と「座席表」の両面のもの、「ミニバスガイド」、事前にお送りしました「令和4年度第3回知立市総合公共交通会議資料」です。お手元にごございますでしょうか。</p> <p>それでは、はじめに水谷副市長よりご挨拶申し上げます。</p>
2. あいさつ	
(副市長)	<p>【副市長あいさつ】</p>
(司 会)	<p>副市長は公務のため、ここで退席をさせていただきます。</p> <p>委員の皆様の紹介をさせていただくところですが、時間の都合もありますので、配布いたしました委員名簿にてかえさせていただきます。</p> <p>本日は福祉有償運送を担当する長寿介護課の担当者、中間評価の業務を受注しております国際開発コンサルタンツの担当者が同席しておりますので、ご承知おきください。</p> <p>先ほど副市長の挨拶にもありましたように、知立駅の豊橋方面の高架での運行が3月21日から開始されました。3月26日の記念イベントでは、通常は乗り入れをしていない空港特急ミュースカイによる知立駅から本宿駅間往復の臨時列車の運行を行いました。同時に開催されました。知立ドリームマルシェでは、知立駅高架化スタート記念といたしまして、名古屋鉄道様による記念乗車券の販売や、バス協会様による高速バスの体験乗車、名鉄バス様によるお子さんの運転手体験など、親子連れから高齢の方まで大盛況のもと開催することができました。この場をお借りしまして、参加された方、関係された方々に改めてお礼を申し上げますありがとうございます。この知立連立事業の駅周辺のまちづくりはまだまだ続いてまいります。引き続き、皆様のご協力をお願いいたします。</p> <p>本日は報告事項3件、協議事項2件のご審議をお願いします。それではここからの議事進行は、議長の山崎会長に交代させていただきます。山崎会長、よろしく願いいたします。</p>
(議 長)	<p>公益社団法人、豊田都市交通研究所の山崎でございます。交通会議の会長と議事進行を仰せつかっております。先ほど副市長のお話にもありましたように、知立駅も随分工事が進んで立派なものができつつある状況にあります。昔から知立は三河の交通の要所だと言われておりました。名鉄の本線があり、三河線が海線・山線と入ってきており、国道が通り、豊田と衣浦を結ぶ産業上重要な道路も通っております。そういった広域の移動はすごく便利な場所ですが、その結節点で通過してしまう人が結構いるのではないかと思います。知立の町の中は狭い道路が多いこともあり、住民の移動が難しい部分もありましたが、ミニバスが運行するようになり、住民の移動も便利になってきたと思います。</p>

(議 長)	<p>今後も先ほどご紹介のあったイベントを開催しながら、そこに行くための手段として、バスを使ってもらえるという姿を目指して取り組んでいきたいと思っておりますので、皆さんで議論をお願いいたします。では、お手元の次第に沿いまして、3. 報告事項(1)「ミニバス利用状況について」を事務局より説明をお願いします。</p>
<p>3.報告事項</p>	
(事務局)	<p>【資料1-1~1-2に基づき説明】</p>
(議 長)	<p>ただ今報告いただきましたミニバスの利用状況に関する資料について、何かご意見・ご質問がございましたらお願いいたします。</p> <p>比較的にコロナ前に戻りつつあるという状況かと思っております。令和元年比で大体 7 割から 8 割ぐらいということで、公共交通としては大体利用割合はこれくらいとなっています。しかし、コミュニティバスで利用者が戻ってこないようなところだと、4 割程度しか戻ってないようなところもあります。そのような状況のなかで、イベント等を実施しながら、人の動きが活発になってくるといいと思っております。</p> <p>他にご質問はありませんか。では、続きまして(2)「ミニバス無料乗車券の利用状況について」を事務局より説明をお願いします。</p>
(事務局)	<p>【資料2に基づき説明】</p>
(議 長)	<p>イベントにあわせて無料乗車券を配布したということでした。こちらについて、何かご意見、ご質問があればお願いいたします。</p> <p>今回は、このイベントに合わせてやられたということですけど、今後こういったことを定期的にも実施していく予定はありますか。</p>
(事務局)	<p>来年度も知立ドリームマルシェが開催される予定があるならば、経済課と相談しながら実施していくことも検討したいと思っております。また、路線バスとミニバスで一部競合している区間がありますので、名鉄バス様とも相談しながら、決めていきたいと思っております。</p>
(議 長)	<p>地域公共交通としては、バスだけではなく、鉄道やタクシーもあります。鉄道は広域的な移動となるので難しいですが、タクシーを対象とするようなことは、検討の余地はあると思っております。割引券等でタクシー協会さんと連携しながらやっていけるといいと思っております。</p>
(事務局)	<p>検討したいと思っております。</p>
(議 長)	<p>無料乗車券をきっかけにして、ミニバスを利用するようになった人がいるかどうかを追跡調査できるといいと思っております。次回無料乗車券を配布される機会があれば、チケットの裏面にアンケートをつけるという方法もあります。私に関わってる弥富市では、毎年無料乗車券の配布を行っていますが、無料乗車券の裏面に 10 年以上アンケートを掲載していますので、検討していただくと良いと思っております。</p> <p>他にご質問はありませんか。では、続きまして(3)「ミニバスに掲載する広告について」を事務局より説明をお願いします。</p>
(事務局)	<p>【資料 3-1~3-2に基づき説明】</p>
(議 長)	<p>ミニバスに掲載する車体広告・車内のデジタルサイネージによる広告を実施するというところで報告がございました。何かご意見、ご質問あればお願いいたします。</p>
(委 員)	<p>デジタルサイネージの契約の件で教えていただきたいんですけども、バス自体は事業者の持ち物ですか。</p>

(事務局)	当市の場合、バスは知立市のものとなっております。運行のみを事業者をお願いしている形となります。
(委員)	そうであれば問題ないと思いますが、デジタルサイネージの広告収入がどこの収入となって、どのように使われるのかという部分が他の自治体で議題となりました。
(事務局)	当市ではバス事業の収入として入り、バスに関する費用に充当していく形となります。
(委員)	安城市の公共交通会議においても、同じような取組みをしたいという議題が出ましたが、安城市ではバスは事業所の持ち物となっているため、デジタルサイネージを設置する契約を安城市ではできないということでした。そこで公共交通会議を契約母体として、公共交通会議に収入が入る様な形でできないかという議論になったので、今回お聞きしました。 また、せっかくデジタルサイネージを設置するので、少しの時間でもいいので安全に関する掲載ができるといいと思います。例えば、急停車する場合がありますので、バス停に停車するまで座席から立ち上がらないで下さいといったお声がけを入れていただけるとありがたいと思います。
(事務局)	デジタルサイネージは1枠15秒でローテーションを組んで放映していきます。知立市が設定できる枠が6枠程ありますので、その中にいれて周知をさせていただきたいと思います。
(議長)	ありがとうございます。大変具体的な意見をいただきましたので、参考にさせていただきたいと思います。 他にご質問はありませんか。報告事項以上となります。 ここからは協議事項に入ります。最初に、「知立市地域公共交通網形成計画(改訂版)について」事務局より説明をお願いします。

4. 協議事項

(事務局)	【資料 4-1～4-3に基づき説明】
(議長)	今ご説明をいただいた資料 4-3 の新旧対照表では特に重要な部分をご説明いただいたということでしょうか。
(事務局)	前回の公共交通会議でご説明させていただいた以降に、関係者の方と協議をさせていただいて、新たに加筆・修正した部分を説明させていただきました。
(議長)	わかりました。それではただいまの説明に関しまして、ご意見・ご質問がありましたらよろしくお願いたします。 今回追加した高岡ふれあいバスの部分ですが、高岡ふれあいバスは知立市に乗り入れをしていますが、この計画では必要性に関する記載は行わないということです。高岡ふれあいバスは主に高岡地区の方が知立駅に來訪される際に利用されるということですが、逆に知立市民の方が高岡ふれあいバスを利用してみよし市やハイウェイオアシスに行くこともできます。現在の知立市民の利用状況は把握されていますか。利用があるとすれば、今後知立市民のために活用することもできるのではないのでしょうか。
(委員)	ハイウェイオアシスに行くときに利用しています。
(事務局)	豊田市と相談しながらどういった施策ができるかを協議していきたいと思います。
(議長)	前回議論になった部分を踏まえた改正をし、改訂案を出していただいております。特に評価指標が目標値に達成していなかった認知度に関して、取組みを強化されていくということに

- (議 長) なります。この会議で承認を得たうえで、改訂が行われるということになります。では、本日事務局から提示されましたこの改訂案に関して、ご審議いただきたいと思えます。こちらの改訂を承認いただける方挙手をお願いいたします。いかがでしょうか。
- (委 員) (全員挙手)
- (議 長) ありがとうございます。挙手全員で「知立市地域公共交通網形成計画(改訂版)について」は、承認いただきました。事務局のほうで公表の準備を進めていただきたいと思えます。次に協議事項(2)「令和5年度地域公共交通事業スケジュールについて」を事務局より説明をお願いします。
- (事務局) 【資料5に基づき説明】
- (議 長) 令和5年度の公共交通事業のスケジュールで、認知度向上の具体的な取組みの概要をお話いただきました。ただいまの説明に関しまして、ご意見・ご質問がありましたらよろしくお願ひいたします。確認ですが、いろいろな市町に協議体がありますが、協議会が予算を持って、事業として取り組んでいるようなところもあります。知立市の場合はこちらの会議は審議をする場であって、予算を持っていないので、事業自体はこの会議が実施してわけではないということになります。例えば、認知度向上に向けた取組みで、ミニバカードや、缶バッジといった販促物を作って配っていくのはお金がかかりますが、その辺りの予算はどのようにされていますか。
- (事務局) 基本的には市の一般会計と、先ほどのご説明をさせていただきました広告事業で賄っていくこととなります。
- (議 長) 担当部署がお持ちの予算の中で実施していくということです。そういった理由からも先ほどの広告収入をこういう事業に当てていくとちょうどよいと思えます。ここで、各団体代表で委員になられている方にご意見をいただきたいと思えます。
- (委 員) モデルコースという素晴らしいコースを作っていたのをどこに利用するのかしてるのか、わかりにくいです。すごくいいものなので、先ほどのデジタルサイネージに掲載できるといいと思いました。
- (事務局) デジタルサイネージには知立市の枠があります。行政情報を掲載するとともに、モデルコースを入れていくことも検討していきたいと思えます。すごくいいアイデアだと思いましたので、参考にさせていただきたいと思えます。
- (委 員) 住民交談会を開催されたということで、色んな意見をいただいたとありました。いただいた意見の中で、参考になった意見等ありましたか。
- (事務局) 色々ご意見をいただいた中で、バスを待つ環境でベンチがあるといいとか、モデルコースをバス車内に掲載してはどうか等、色々ご意見いただきました。こういったご意見を1つ1つ1つなんとか実現できるようにやっていきたいと考えております。
- (議 長) この実際に、話が進んでいるようなものはありますか。
- (事務局) ベンチにつきましては、市長も言うておりましたが、全部バス停に設置できるといいとは思っております。なかなか全部に設置するのは難しいんですけども、1つずつ増やしていきたいと思っております。モデルコースにつきましても、先ほどのデジタルサイネージやバス車内にモデルコース冊子を置くなど、何かしらちょっと実現させていきたいと考えております。

(議 長)	住民懇談会ではいろんな意見が出ましたからね。1つ1つ対応できるところは、ご検討して いっていただきたいですね。
(事務局)	老人クラブでモデルコースを利用して出かけた事例を紹介していただけますか。
(委 員)	観光交流センターにモデルコース冊子が置いてあるので、それを配りながらモデルコースを 利用してきました。感想ですが、モデルコースは本当に「モデル」ですので、実際に行くと時 間が余ったり、見るところが思ったより少ないということがありました。しかし、その余ってる 時間に次の停留所まで歩こうとか、我々の老人にはちょうどいい運動になりました。市内 のミニバスだけではなく、刈谷市のかりまるにも乗り継げて楽しく利用できたので、老人クラ ブでは年2回取り入れようかと考えています。
(議 長)	ありがとうございます。事務局の方で、頑張って作っていただいて、モデルコースをこういっ た形で活用していただいて、非常に好評だということです。認知度の向上にもつながるので、 令和5年度にも重点的に取り組み続けていただけるといいと思います。
(委 員)	車内のギャラリーの事でお聞きしますが、このギャラリーは現在は小・中学生の作品となっ ていますが、保育園や幼稚園の子たちの作品では実施しないのでしょうか。知り合いのお子さ んが、ミニバスが大好きで、たまに乗りたいて言うんですけど、小・中学生の作品はあるの に、保育園や幼稚園の作品はないと聞いていました。保育園や幼稚園のお子さんの作品も 同じように展示したら、もっとお子さん連れが乗るのではないかと聞いて聞きましたの で、そういったことも検討をお願いいたします。
(議 長)	事務局いかがですか。
(事務局)	現在は親子川柳にあわせた絵ということで、保育園や幼稚園のお子さんには難しい題目に なっているので中学生の方をお願いしております。今後小さなお子さんも参加できる項目を 考えて、ギャラリーとして実施していくことを検討したいと思います。
(委 員)	父の日や母の日の絵があると楽しいねというお話も聞きました。また、コースによって掲載 する地区を分けたりすると、子供たちもたくさん乗れて、バスに乗るのは楽しいなといっ てるそうです。
(事務局)	実際にギャラリーを見ていただいて、楽しんでいただける方がいらっしゃるので、ぜひそうい ったところも検討していきたいと思います。ありがとうございます。
(議 長)	ありがとうございます。かなり具体的な意見をいただきました。今年度の事業スケジュール で、利用促進や認知度向上の部分で細かい施策を考えていただくということでお願いいた します。こちらは協議事項となっております。このスケジュールで進めていくということに ご了承いただける方は挙手お願いいたします。いかがでしょうか。
(委 員)	(全員挙手)
(議 長)	ありがとうございます。委員全員から了承をいただきましたので、このスケジュールで進め ていただくことをお願いいたします。議事はここまでとなりますが、今回公募市民の方は残 念ながらお二人とも欠席ですが、任期は今年度までとなります。来年度は新しい委員の方 となります。本日の議事はこれで終了となりますので、進行を事務局にお返しします。あり がとうございました。
5. その他	
(司 会)	ありがとうございました。5.その他にはいりません。 委員の皆さんからご意見・ご質問等がありましたらお願いします。

(委員) 【各委員よりお知らせ】

(司会) ありがとうございます。他にはございませんか。
では、事務局より2点連絡事項がございます。

(事務局) 【連絡事項の説明】

(司会) それでは、本日の総合公共交通会議はこれで終了とさせていただきます。
本日は、お忙しい中ありがとうございました。

6. 閉会